



人をつなぐ・未来につなぐ

さが棚田だより



2021
from TANADA

棚田に
住みはじめ
しました!



2月 唐津市相知町
▶棚田と桜の里づくりin藤野

3月 玄海町
▶真鯛満喫ウォーク

3月4月 武雄市若木町川内地区
▶ジラカンス桜写真コンテスト

4月 唐津市厳木町
▶天川しゃくなげ祭り

5月 唐津市肥前町
▶肥前町棚田ウォーク



唐津市相知町
▶早苗と棚田ウォーク in 藤野

8月 伊万里市川内野
▶イノピカプロジェクト



小城市小城町
▶江里山彼岸花祭り・
さが「棚田」展(江里山)



9月



有田町
▶国見まつり

10月 唐津市相知町
▶ふるさとの灯りコンサート

多久市西多久町
▶ひらの棚田稲刈りと散策

藤津郡太良町
▶中尾の棚田案山子コンテスト



武雄市
▶川内棚田人音楽祭
(タナディアンミュージックフェスティバル)

11月



みやき町蓑原
▶秋に咲くひまわり園・さが棚田展(山田)

玄海町
▶収穫祭及びウォーキングイベント

SAGA
棚田のイベント

棚田に行こう。棚田を知ろう。



詳しくは さが棚田ネットワークのFacebookへ

※上記のイベントは、予告なく変更になる場合があります。

佐賀県
<http://www.pref.saga.lg.jp/>

佐賀県 農林水産部 農山漁村課 〒840-8570 佐賀市内1丁目1-59
TEL 0952-25-7124 FAX 0952-25-7284 mail : nousangyoson@pref.saga.lg.jp

棚田を守る 「人達」がいる

佐賀県内に点在する棚田は、古来よりその地に住む人々の努力と工夫によって築かれてきました。棚田が織りなす景観美は、時に私たちに癒しを与えてくれますが、その他にも、土砂の崩壊を防止したり、降雨期の洪水調整の役割を果たしたりと、多面的な機能も持ち合わせています。棚田の耕作放棄地は、年々増え続けており、放棄が進むと地滑りや土砂の流出、また下流域への洪水防止機能が働かなくなる恐れも出てきます。ここ数年、棚田ボランティアの活動が保全活動の課題を理解し、支援する「大きな力」へと広がっています。



棚田の多面的機能 2

佐賀県の棚田紹介 3

棚田地域振興法について 5

棚田地域活性化コーディネーターインタビュー 6

棚田ボランティア協定締結状況 7

【棚田ボランティア活動事例】
平野の棚田×西日本総合コンサルタント(株) 8

【棚田ボランティア活動事例】
江里山の棚田×NPO法人 9

【棚田ボランティア活動事例】
江里山の棚田×佐賀農業土木振興会 10

【棚田ボランティア活動事例】
炭山棚田×伊万里ガス(株) 11

【棚田ボランティア活動事例】
浜野浦の棚田×トータル環境玄海(株) 12

佐賀県ふるさと水と土指導員 13

棚田イベントカレンダー 裏表紙

知って
おこ!

棚田の多面的機能

守るべき棚田の 果たす役割



どうして棚田で耕作を続け
守っていかねばならないのか。
それには深い理由と
棚田が持つ大切な役割があるのです。

美しい景観を守る役割



美しい棚田の風景は、訪れる人々に安らぎや感動を与えてくれます。代々守り継がれてきた棚田での農作業の積み重ねが「美しい日本の原風景」を映し出しているのです。

生態系を守る役割



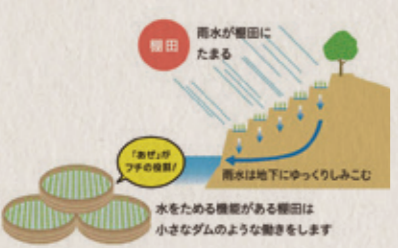
棚田には、カエルやトンボ、虫や鳥魚などたくさん生き物がすんでいます。この環境下では食べる、食べられるという命のリレーで繋がっており、豊かな生態系を守っています。

水や空気を きれいにする役割



棚田にはフィルターとしての機能があり、水の汚れを取り除き、きれいになった水が地下水となって川に流れていきます。また、太陽の熱で蒸発した棚田の水は、気温上昇を防ぎ、雨を降らせて空気を浄化する働きもあります。

防災の役割



斜面に階段状に形成された棚田は、水をためる機能を持っています。大雨の際でも水が急に川に流れるのを防ぐので、土砂崩れが起こりにくいう利点があります。棚田が荒れている場所では、雨水が斜面から直接川に流れ込み、危険度が増します。



18 **原明の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK/自然農法の米やきな粉



13 **中鶴の棚田** 佐賀市三瀬村
CHECK/中鶴公民館そばで川遊び



8 **川内野の棚田** 伊万里市東山代町
CHECK/8月 イノピカプロジェクト開催



3 **三谷の棚田** 神埼市神埼町
CHECK/棚田にコスモスが咲く!



1 **平野の棚田** 多久市西多久町
CHECK/10月の稲刈りイベント



19 **岳の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK/珍しい雲海の景色が見られるかも



14 **下関屋の棚田** 佐賀市富士町
CHECK/数量限定の落花生&そば



9 **中田の棚田** 伊万里市二里町
CHECK/棚田で作った酒米でできた日本酒「すみやま」も人気



4 **山田の棚田** 三養基郡みやき町
CHECK/11月のひまわり園は大人気



2 **江里山の棚田** 小城市小城町
CHECK/9月のひがん花祭り



20 **中尾の棚田** 藤津郡太良町
CHECK/秋 かかしコンテスト開催



15 **天川の棚田** 唐津市厳木町
CHECK/特別栽培米「コシヒカリ」



10 **下内野の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK/アスパラガスやブドウの栽培も盛ん



5 **葦野の棚田** 唐津市相知町
CHECK/ハートの形が見える田んぼ



21 **西の谷の棚田** 佐賀市富士町
CHECK/絶好のツーリングポイント



16 **金吾の棚田** 伊万里市黒川町
CHECK/農作業の担い手募集中!



11 **川内の棚田** 武雄市若木町
CHECK/ジラカンスの桜



6 **浜野浦の棚田** 東松浦郡玄海町
CHECK/夕日に映える棚田の景色



22 **大浦の棚田** 唐津市肥前町
CHECK/海と空と山が出会う棚田



17 **立部の棚田** 西松浦郡有田町
CHECK/玉ねぎや金柑もつとってます



12 **菖木の棚田** 佐賀市富士町
CHECK/6月下旬のホテルシーズン



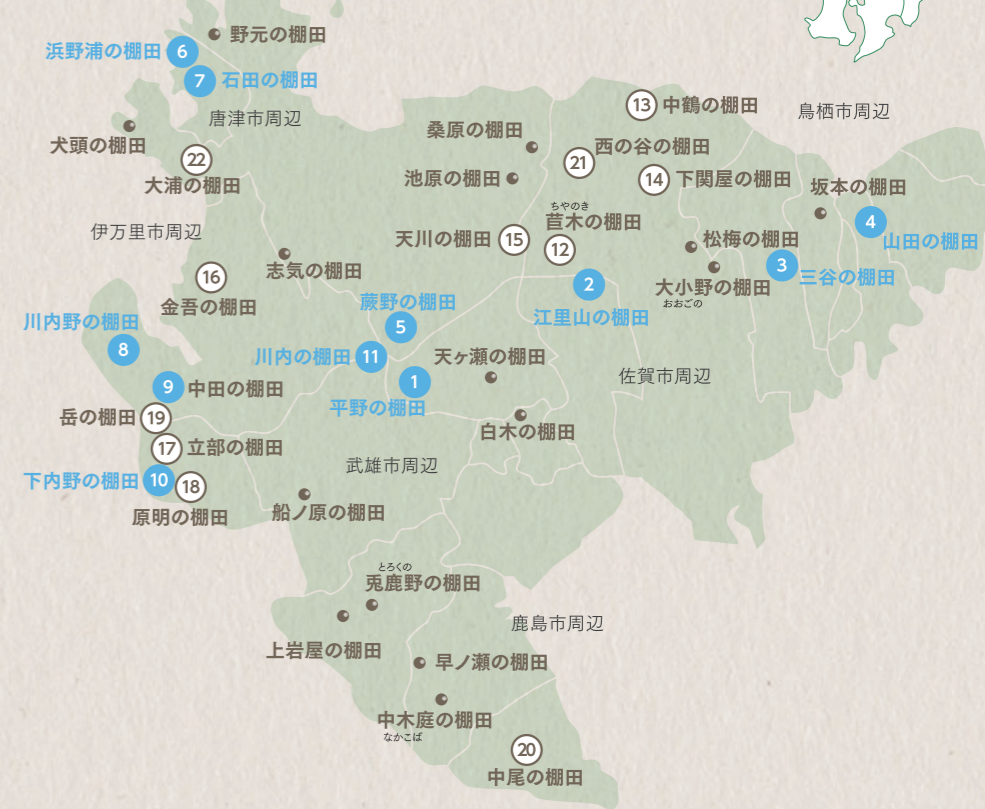
7 **石田の棚田** 唐津市玄海町
CHECK/潮風が吹く棚田

佐賀県には日本棚田百選に選ばれた6つの棚田や国の指定を受けた10の指定棚田地域など数多くの棚田が点在しており、その美しい景色は私たちに癒しと安らぎを与えてくれます。棚田ボランティアの皆さんとの出会いが、棚田の未来への可能性を拓いています。

佐賀の棚田マップ

指定棚田地域

棚田地域振興法に基づいて指定を受けた地域。佐賀県では10の地域が指定されています。(令和3年(2021年)3月現在) ※昭和25年2月1日における市町村の区域



棚田を守る専門家



阿南さん講演会

令和2年11月に開催された棚田を活かす研修会及びふるさと水と土指導員研修会では、阿南さんならではの「ふたつの日本棚田百選に住んでみて…」という表題で講演を行い、棚田を分析分類することで課題を可視化することの必要性などを伝えました。

講演会では「どうしたら地域になじめるのか」という質問が多くありました。阿南さんは、「気負わず、その集落に住んで住民目線になることが一番大事だと思います」と話していました。



令和2年4月から江里山初の移住者として暮らしている阿南さん。「古民家の家具などはそのままなので、親戚の家の留守番をしているような気持ちで毎日を過ごしていますよ」と、まるで江里山に以前から住んでいるかのような雰囲気。阿南さんは笑いますが、集落での生活に戸惑いはなかったのでしょうか？

「戸惑い？全然ないですよ。逆にコロナ禍の今、こんなにすてきな里山で生活ができる喜びのほうが強いですね。コーディネーターとしての責務はありますが、気負わないようにしています。」

令和2年度から小城市の江里山の棚田にコーディネーターとして着任した阿南さん。棚田地域再生を目的として実際に担当集落に移住して問題解決に取り組む阿南さんにお話を伺いました。



大切なことは、実際に住んでみないことには本当の状況は掴めないということ。どこの棚田も抱えている高齢化と後継者不足の問題に、阿南さんは集落作業のみならず、公民館での集会にも積極的に参加し、住民と同じ目線に立って状況を把握し、江里山集落に沿った課題の解決法を見出すことに注力しています。

江里山モデルの構築は始まったばかりです。阿南さんは、トレードマークともいえる黄色のカブ号に乗って、地域の人々とたくさん語り、彼岸花で色づく江里山の棚田の風景を守っていきます。

棚田地域活性化コーディネーター
阿南 喜房 さん

江里山暮らしに欠かせない阿南さんの大事な足、黄色いカブ号。「このカブ号で集落を走っていると、『阿南さん』と声をかけてもらえます。目立ちますからね(笑)」

プロフィール
令和2年3月まで福岡県東峰村「竹の棚田」にて棚田景観保全プロジェクトコーディネーターとして活動。令和2年4月より佐賀県の委託を受けて小城市「江里山の棚田」に移り住み、地域活動を通して江里山棚田地域をはじめとする県内の棚田地域が元気になる取り組みを実践中。

トレードマークは、江里山暮らしに欠かせない阿南さんの大事な足、黄色いカブ号。

阿南さんに聞いてみました！



棚田地域振興法ができました！

棚田を多様な魅力ある国の財産と位置付け、考える、守る、盛り上げる、そして支援する、うれしい法律です。

目的

棚田は食料の供給だけでなく、国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、美しい景観の形成、伝統文化の伝承といった多面にわたる機能をもっている国民共有の財産です。人口減少や高齢化によって担い手不足が進み、全国各地で棚田が荒廃の危機に直面しています。貴重な国民的財産である棚田を保全し、棚田地域の有する多面的機能の維持増進を図ることを目的と指定しています。

基本理念

棚田地域の進行は、棚田の保全のみにとどまらず、棚田地域への定住や棚田地域と国内外の地域との交流を促進して行うことが大事だとされています。また、棚田地域のための施策は、農業者、地域住民などによる自主的努力の助長と多様な主体の連携・協力を促進するものである必要があることを定めています。

「棚田地域振興法」によるメリットは？

この法律を活用すると、大きく分けて財政的な支援と人的な支援が受けられます。

財政的な支援

棚田の様々な取り組みは、農林水産省だけでなく、関係する府省庁にも、すでにたくさんの事業が存在しています。どのような事業が活用されているのかは「棚田地域振興関連事業」としてとりまとめて公表しています。

人的な支援

棚田地域振興法をどのように活用したらいいかわからない、伝統文化や自然環境の専門家、観光事業者など農業以外の分野の人と繋がりたいなどのお悩みには、関連する国の職員を「棚田地域振興コンシェルジュ」に選任し、相談に応じる体制を整えています。

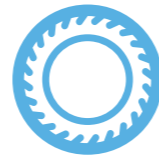
詳しくはこちら

(お問合せ) 内閣府地方創生推進事務局 03-6257-1420(直通)

HPURL <https://www.kantei.go.jp/jp/singi/tiiki/tanada/index.html>



熟練者も素人も一緒に作業 役割分担で協力しあうことが大事



草刈り作業
ボランティア日記

西日本総合コンサルタント㈱
社員13名

仕事柄、農地や山村の現状を知っているからこそ、「何かお役に立てたら…」という思いで参加しています。草刈り機を使わないスタッフは、鎌でワイヤーメッシュに巻き付いた藁を払っていました。

普段は会社内での業務が中心なので、山の空気を吸いながら作業するのはきつさも伴いますが、気持ちいいものです。平野の方々のご苦勞を肌で感じました。でも、日焼け対策はしっかりと。とにかく暑くて大変です。



業務で山間部に向かうことも多く、佐賀県の棚田関係者の方々の窮状は少なからず理解しているつもりです。今回、多久の平野とご縁をいただき草刈り作業のお手伝いをするようになりました。耕作放棄地は増え続け、国内自給率も下がり続けている中、微力ながら中山間地のお役に立てていることに喜びを感じています。

感想をいただきました!



西日本総合
コンサルタント㈱
代表取締役 福島裕充さん



一番の悩みの種 草刈り作業で支援

平野の棚田

西日本総合コンサルタント(株)

日頃は建設コンサルタントとして
測量・設計を行なっているメンバーです。
企業の地域活動として
集落の人たちだけでは人手が足りないところを
カバーして、安全に作業ができるよう支援します。

活動時間 2020/6/20 SAT



2班に分かれて草刈り開始!



9:30
作業開始!



しばしの休憩後、再び作業開始。ワイヤーメッシュに絡みついた草もきれいに取り除く!



11:00



コロナの影響で食事タイムは中止。お弁当を配布して解散。怪我なく作業終了~



12:00
作業終了!

棚田紹介 コロナが収束したら稲刈りイベントに来てください!



平野棚田米保存協議会 小園利昭さん

県道多久一若木線から南の方に上ったところにある「平野」地区は、「ひらの」と読みます。私たちは、生活排水が入ってこないエリアで米作りをしています。朝晩の気温差が10度以上もあるため、もっちり旨味のある棚田米ができるんですよ。6月には傾斜面に山アジサイの花が咲き、山を優しく彩ります。定期的に行わないといけない草刈り作業の人手が足りずに困っています。

イベント/稲刈り体験など

【連絡先】 TEL0952-75-4825 (多久市農林課)



おすすめ!
山アジサイの季節

平野の棚田



※項目は 棚田名・エリア名・企業名・協定年度・協定内容

さが棚田だより



棚田ボランティア 協定締結状況

(令和3年2月現在)

佐賀県は、農地の維持や保全活動に対する支援を希望する棚田地域と支援に賛同する企業・団体とのマッチングを行っています。また、支援活動を計画的かつ継続的に行うための協定締結や協定に基づく活動に対する支援を行っています。

地域	企業名	協定年度	協定内容
佐賀市	㈱技術開発コンサルタント	平成29年、令和元年	農作業の支援、イベント参加
	朝日テクノ(株)	平成29年、令和元年	農作業の支援、イベント参加、草刈り作業
直木	佐賀県農業土木振興会	平成29年、令和元年	草刈り作業
	㈱トコモCS九州佐賀支店	平成29年	農作業の支援、イベント参加
中鶴	NTT西日本佐賀支店	平成29年	草刈り作業
	佐賀女子短期大学	令和元年	農作業の支援、イベント参加
下関屋	佐賀女子短期大学	令和元年	農作業の支援、イベント参加
	佐賀女子短期大学	令和元年	農作業の支援、イベント参加
多久市	我妻多会	平成29年、令和元年	草刈り作業、イベント支援
	㈱プライム	平成30年	農作業の支援、棚田米販売支援
小城市	㈱多久ケーブルメディア	平成30年	農産物やイベントなどの広報支援
	西日本総合コンサルタント(株)	令和2年	草刈り作業
江里山	医療法人ひらまつ病院	平成29年	イベントの参加、農作物の購入支援、広報活動支援
	西日本総合コンサルタント(株)	平成29年、令和元年	草刈り作業
平野	久留米ゼミナール佐賀校	令和元年	農地の保全管理支援
	NONE企画	令和2年	イベント企画、運営支援等
佐賀県農業土木振興会	佐賀県農業土木振興会	令和2年	草刈り作業
	佐賀県農業土木振興会	令和2年	草刈り作業

地域	企業名	協定年度	協定内容
みやき町	㈱佐電工	平成30年	ひまわりの播種作業、イベント参加
	㈱大橋	平成30年	ひまわりの播種作業、イベント参加
唐津市	グリーンコープ生活協同組合さが	平成29年	棚田の生産環境、棚田地域の保全活動への運営補助
	㈱精工コンサルタント	平成29年	草刈り作業、イベント支援
天川	㈱トップコンサルタント	平成29年	草刈り作業、イベント支援
	グリーンコープ生活協同組合さが	平成29年、令和元年	イベント支援
藤野	佐賀大学手間講隊	令和元年	農作業の支援、イベント参加、草刈り作業
	佐賀大学手間講隊	令和元年	農作業の支援、イベント参加、草刈り作業
玄海町	小糸九州(株)	令和元年	草刈り作業
	トータル環境玄海(株)	令和2年	草刈り作業
石田	伊万里ケイブルテレビジョン(株)	平成29年	宮農支援
	伊万里ケイブルテレビジョン(株)	平成29年	草刈り作業、イベント支援、棚田米のPR
浜野浦	伊万里ケイブルテレビジョン(株)	令和2年	道路や水路の補修活動支援、草刈り作業
	伊万里ケイブルテレビジョン(株)	令和2年	道路や水路の補修活動支援、草刈り作業
伊万里市	和靴	平成29、30年	農作業の支援
	和靴	平成29、30年	農作業の支援
川内野	㈱金崎建設	令和元年	草刈り作業、イベント支援
	㈱金崎建設	令和元年	草刈り作業、イベント支援
有田町	学校法人星生学園	平成30年	玉ねぎ収穫支援
	学校法人星生学園	平成30年	草刈り作業、コマ栽培支援
立部	㈱まんてん	令和元年	農作業・草刈り作業支援
	㈱観光ホテル千代田館	平成30年	農作業の支援、イベント参加
原明	㈱観光ホテル千代田館	平成30年	農作業の支援、イベント参加
	㈱観光ホテル千代田館	平成30年	農作業の支援、イベント参加
岳	KTCおおぞら高等学院	令和元年	イベント支援、イベント参加、農作業の支援
	KTCおおぞら高等学院	令和元年	イベント支援、イベント参加、農作業の支援
太良町	田島興産(株)	平成30年	イベント支援
	JAさがみどり地区多良支所	平成30年	イベント支援



県庁農業土木職員OBが 平日の活動で草刈りを支援



草刈り作業
ボランティア日記

農業土木振興会
メンバー14名

メンバーの平均年齢は決して若くはありませんが、やる気と根性は十分あります。草刈り作業でお悩みの集落があることはよく分かるので、今年度からは江里山を応援することになりました。きつい法面も大丈夫ですよー。

最初に江里山公民館に集合して、挨拶と作業説明から。「くれぐれも怪我がないように作業しましょう」と念押しし、現場へ。夏場の草刈りは1年の中でも一番ハード。冬の間手を入れていなかった場所を草刈りするのは大変!



江里山でお手伝いをする前は、苗木でボランティアをしていました。ボランティアの内容は草刈り作業。棚田や中山間地の人々が一番困っていることです。県庁のOBである我々が見逃すわけにはいかないという思いで活動をしています。9月には彼岸花が咲く江里山のため微力ながらお役に立ちたいです。

感想をいただきました!



佐賀県農業土木振興会
牛草苑志さん



地域貢献活動として棚田を支援

江里山の棚田

佐賀県農業土木振興会

農業土木振興会は、県農業土木職員OBで、県内の建設コンサルタント会社に勤務する人で構成する団体です。今回は江里山で草刈り作業の支援を行うことになりました。

活動時間

2020 7/2 THU



9:00
作業開始!

気を引き締めて作業をするために、安全確認の掛け声は欠かせません



11:00

公民館下の田んぼ周辺を草刈り。水分補給をしながら進めます



12:00
作業終了!

作業はきつくても交流は楽しい。昼食を食した後、地元の方と意見交換が行われました。



イベント会社ならではのサポート キッチンカーで会場を盛り上げる



イベント企画
運営支援
ボランティア日記

N-ONE企画
メンバー2名

例年のような多くの来場者を求めるイベントではなく、Withコロナ対応で、彼岸花が咲く棚田をドローン撮影するイベントに変更。来客予測ができない不安を感じながらも、キッチンカーを配置することでイベント感が出ました。

彼岸花の季節は一般の人にも訪れるので、通常のイベント出店するように、お客様をお迎えする準備は整えました。今年度は、ステージイベントや音響など、私たちの得意分野で支援できなかったことは残念です。



ようやく今年度は棚田ボランティアに関われるかと思っていたら今度はコロナ。イベント会社としてはお役に立ちたいのになかなか立てないジレンマを感じました。昨年は台風で中止になったことを思えば、少しはお役に立てたのでしょうか。来年の彼岸花まつりでは、楽しいイベント企画でお手伝いしたいです。

感想をいただきました!



N-ONE企画
中瀬はじめさん



イベント支援で江里山を盛り上げる

江里山の棚田

N-ONE企画

集落で毎年開催されている「江里山ひがなまつり」を支援するために協定を結んだN-ONE企画。令和元年度は台風で中止になり、令和2年はコロナ禍で通常通りのイベントができない中、飲食店の移動販売でイベントらしさを演出しました。

活動時間

2020 6/20



9:00
作業開始!

江里山に到着。出店準備から始めよう



11:00

彼岸花を見に来たお客さんがキッチンカーでお買い物



12:00
作業終了!

地元のお弁当を食べて休憩。午後の部も頑張ろう

棚田紹介 晴れた日には有明海や雲仙まで見渡せます!



江里山自治会 区長 江里口博さん

九州の小京都と呼ばれる小城市。町なかから天山のほうへ車を走らせると彼岸花の観賞スポットで知られる江里山に到着します。集落にある展望所からは、晴れた日には有明海や雲仙まで見渡せます。先祖代々守り継いできた棚田は、一枚一枚が小さいため農作業は大変ですが、「江里山の棚田米」として出荷しています。ボランティアで支援してもらったことを励みに棚田を守っていきます。

イベント/稲刈り体験など

[連絡先] TEL0952-37-6127 (小城市 農村整備課)



おすすめ!

江里山
棚田米

江里山の棚田



棚田紹介 一番美しいシーズンの景色をドローン映像で収めて!



江里山自治会 区長 江里口博さん

江里山集落の季節イベントとして毎年開催している「江里山彼岸花まつり」をコロナ禍でいつも通りに開催できなかったことはとても残念でした。それでも、完全な中止ではなく、みんなで知恵を絞り、一番美しいシーズンの景色をドローン映像で収めてコンテストにすることにしました。告知の面で苦労しましたが、来年度もイベントのプロN-ONE企画さんに協力してもらい何かやっていきたいです。

イベント/稲刈り体験など

[連絡先] TEL0952-37-6127 (小城市 農村整備課)



おすすめ!

江里山さしみこんにやく

江里山の棚田





草刈りサポートをやって実感 もっと多くのサポートが必要!



草刈り作業
ボランティア日記

トータル環境玄海㈱
メンバー10名

会社から10分ほどで行ける浜野浦の棚田。これまで展望所からの眺めしか知りませんでしたが、実際に棚田に入って作業するのは初めての経験。社員と社員の家族も参加して草刈りのお手伝い、がんばりまーす!!

一枚一枚の田んぼが小さくあぜ道も昔のままなので、移動するだけでも体力が必要。これを集落の方々はずっとやってきているんですね。頭が下がります。石積みの間から生えている草もしぶといし、見るのとやるのはやっぱり違う!



町報を見た社員から「棚田ボランティアに参加したい」と相談を受けて、地元企業として微力ながら参加しようと思いました。現在はうち1社だけですが、実際に作業してみると、昔ながらの状態が残されている棚田にはもっと多くの人の力が必要だと実感しました。

感想をいただきました!



トータル環境玄海㈱
代表取締役 川添栄一さん



玄海町屈指の絶景を守っていこう!

浜野浦の棚田

トータル環境玄海(株)

町報にボランティア募集をしたところ、幸いなことに、同じ町内から手を挙げてくれた企業がありました。今年度から一緒に活動を行うトータル環境玄海(株)の皆さんと石垣やあぜ道の草刈り作業を行いました。

活動時間 2020 11/15



展望所から下りて、草刈りスタート



休憩は各自でとりながら、ほぼノンストップで刈っていきました



展望所でお昼休み。この日はこれで終わりではなく、14時30分くらいまで作業を続けました



10:00
作業開始!



12:00



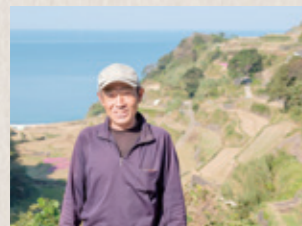
14:30
作業終了!

浜野浦の棚田



おすすめ!
浜野浦の棚田米

棚田紹介 歴史を感じる野面積みの石積みが残る棚田!



浜野浦夕日組合 組合長 松本孝志さん

浜野浦の棚田は、耕作に向かない斜面を私たちの先祖たちが苦労して切り拓いて築いた宝物です。棚田と海辺を一緒に写真撮影できる絶好の景観スポットとして、休日ともなると県内外から景色を眺めに多くの人々が訪れます。景観を守るためには年間を通じて保全作業も必要です。トータル環境さんと町の協力を得ながら、豊かな自然と棚田をこれからも守っていきます。

📷 スポット/エターナルロック

[連絡先] TEL0955-52-2112 (玄海町 企画商工課)



作業の後のお楽しみ…。 ガス釜で炊いたお米でお昼ご飯



草刈り作業、
イベント支援、棚田米のPR
ボランティア日記

伊万里ガス㈱
社員18名

年間を通じて炭山での田植えや稲刈り、草刈り作業、棚田米のPRなどを行う予定です。6月に田植えイベントを行い、横一列に並び手植え体験を行いました。ガス会社なので、できたお米をガスで炊いてお米の美味しさを実感してもらいました!

コロナ禍の開催で、今回の対象者は大人だけ。童心に返ったような気分で田んぼに入り、丁寧に植えていきました。作業は意外とはかどり、1面だけの予定が2面も田植えできました。生育状況を見に時々炭山を訪ねてみようかなー。



元々、数年前から棚田ボランティアをされている伊万里ケーブルテレビさんと地域活動と一緒にやっていたところ、炭山のボランティア募集のお話をお聞きして、協定締結することになりました。弊社は地元出身の社員が多いので、地域の皆さんとの交流を兼ねて炭山のお米や棚田のことを発信していけたらと思っています。



伊万里ガス㈱
田中等さん



靴下履いて田植え体験

炭山の棚田

伊万里ガス(株)

伊万里ケーブルテレビさんが棚田ボランティア活動をされている話を聞いたことがきっかけで棚田ボランティアのことがわかりました。地元を大切にしながら交流できればと思います。炭山のお米をガス釜で炊いて食べますよー!

活動時間 2020 6/6 SAT



靴下を履いて田んぼに入る。ニユルとする感触に思わず悲鳴をあげそうに。



2面の田んぼを手植えで田植え。美味しいお米ができますように…。



ガス釜で炊いたご飯はサイコー! おかわりする人も続出!



9:30
作業開始!



11:00



12:00
作業終了!

棚田紹介 炭山の棚田の米を使った日本酒もおススメ!



すみやま棚田守る会 木寺清太さん

長崎県との県境に位置し、昔は石炭が採れていたことから「炭山」という地名が付けられました。炭山に住む人の戸数は少ないですが、蕎麦打ちや田植え、稲刈りイベントなどを開催して、炭山を訪れる人々に炭山のことを好きになってもらいたいと思っています。今年度から伊万里ガスさんにも加わってもらったので、一緒に炭山を盛り上げていきたいです。

📅 イベント/蕎麦打ち体験、
棚田オーナー制度で田植え、稲刈りなど

[連絡先] TEL0955-23-2591 (伊万里市農山漁村整備課)



おすすめ! 炭山のお母さんたち

炭山の棚田



みなさん
こんにちは!



岩本英樹さん(唐津市)



日本の棚田百選に選ばれ、県内屈指の景観スポットとしても名を馳せている「藤野の棚田」。業務で出会った藤野の棚田に魅せられて、退職後もなお情報発信に力を入れている指導員の岩本英樹さん。

岩本さんは、元相知町役場の職員で、在職中に棚田の保全や集落の人々との連携、補助金申請のフォローやPR活動に携わっていました。新しくイベントを立ち上げたりしながら、藤野のことを知れば知るほど、歴史や景観の素晴らしさに魅せられ、退職後に「藤野の棚田物語」をまとめ上げ、棚田学会に投稿してインターネットで閲覧できるようにしました。

「大草秀幸前町長のひと声で棚田にスポットをあてて、都市部との交流をはじめ、佐賀大学さんとの連携、藤野棚田保存会を結成して、藤野の棚田米もブランド化して販売しました。」

退職後の今は、地元の学校の授業を通じて藤野の棚田を紹介したり、仲間と共に棚田保全のための草刈りなどの営農活動に汗を流しています。

佐賀県ふるさと水と土指導員

佐賀県ふるさと水と土 指導員さん こんにちは

～地域の人々と共にふるさとの水と大地を守るリーダーさんを紹介～

【佐賀県ふるさと水と土指導員】とは、県内に点在する棚田や水路・ため池などの農地や農業用施設の保全や地域との共生を図るために、先頭に立って提案や指導をするリーダーのことで、それぞれの地域で認定された指導員が活躍しています。



幸松伝司さん(伊万里市)

伊万里の最西端、長崎県との県境に位置する川内野集落で指導員、生産組合長として貢献している幸松さん。佐賀大学の学生たちと始めた「イノピカプロジェクト」は、イノシシの忌避効果があるとされるイルミネーションを農道に設置して、地域の人々の楽しみや交流人口の増加にも結びついています。

子供たちに向けた取り組みとして、例年は田植えや稲刈り体験、水鉄砲やお手玉遊びといった昔遊びやしめ縄づくりなどを行っていましたが、今年度は新型コロナの影響で思うような活動ができませんでした。それでも東山代小学校の児童を対象に、J A 女性部や老人会との協働による芋掘り体験としめ縄づくりを行うことができました。

幸松さんは「二日も早く平常の日々に戻ることを願っています」と世代を超えた交流の復活を待ち望んでいます。

佐賀県ふるさと水と土指導員

歴史や魅力を伝える課外授業を開催!



03

さらに上へ
上っていくと、
「大平展望所」に到着。ここで標高400mくらい。生徒からは「きれい〜」という声から。



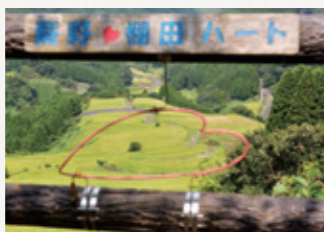
01

棚田米直売所に
集合して
早速スタート!

今回は相知中学校1年1組の総合学習で岩本さんが藤野の棚田をガイドします。

04

ハートに見える
ポイントで棚田を眺める生徒たち。
「ハートに見える!」と思わず笑みがこぼれます。



重要文化的景観五百羅漢展望所で停車。
700年前の八幡岳噴火でできた玄武岩の話、重機を使わず人の手で維持されている棚田の話などを生徒たちが聞いています。

02



05

高さ8m50cmもある
10年の歳月をかけて
完成した手積みの石垣へ。



子供たちが地域や棚田を知るための取り組みも続けています。



03

老人会の
協力を得て
実現。

それぞれの家で
手づくりのしめ縄
が飾られました。

令和2年度に開催できた活動の一つ「芋掘り体験」。



01

校庭にある
芋畑での
収穫作業は豊作!

今回は海野小学校の2年生を対象に行いました。コロナが収束していれば5月ごろには芋さし作業が行われる予定です。

04

地元の学生と
田植え体験を実施。

学生と一緒に稲刈り体験も実施
(令和元年度に実施)



05

「イノピカプロジェクト」。

佐賀大学の五十嵐ゼミと協働で続けている活動。普段夜は真っ暗な川内野の田んぼに光が灯ります。



草木染め体験
草木染めの体験を行った時の様子。思い思いの絵柄に仕上がりました。

02